

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況（振り返り）」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	34	年2回総合訓練、夜間想定避難訓練を実施しているが、避難誘導時の防災バック(必要物品)について把握しておらず、定期的に確認を職員全員で行い共有しなければならない。	総合訓練、夜間想定避難訓練時に職員全員が防災バックの中身を把握し、避難時的確かつ迅速に使用し避難誘導できる体制を整える。	・年2回チームミーティング時に避難方法、避難誘導手順の確認を行う際に防災バックの中身について確認し使用方法についても実際に使用して確認を行う。 ・訓練時の課題点や必要物品について職員で話し合い、課題解決に向けて取り組みを行う。	12ヶ月
2	47	1人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごとなどを支援しているが入居者様に個人差があるため、これまで以上に個別に援助、支援していく必要がある。	入居者様の生活歴や力を活かした役割を提供できるよう入居者様の意見を取り入れて個別で提供することにより、より役割や楽しみごとが増えるよう支援を行う。	・日々の関わり、会話の中から入居者様が行いたいことを聞き出し職員全員で情報を共有し、出来ること、好きなことなどを把握し援助、支援を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。